2016.12.12 No.2223 No.18

三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club





会長挨拶

三条南ロータリークラブ 会長

丸山 征夫

今日はお忙しいところ市内の老人介護施設の方々にご足労いただき有難うございます。

私ごとですが、うちの両親も生前ディサービスやお泊りで当時は大変お世話になりました。両親は幸い痴呆症にはなりませんでしたが、軽い認知症で色々お手数をお掛けしたことと思います。

私もそろそろ近づいてきていますが、もう少し頑張ろうかなと思っています。 しかし、気持ちだけはあっても物忘れも多く、実際のところ車の運転でも日々 トロくなってきているようです。息子は私の運転する車に乗りたがりません。 ついこの前、免許証の更新をしてこれから3年間有効ですが、いつ頃返上する ことになるか、人様に迷惑を掛けない内にしなければなりません。

さて本日は、私ども三条南ロータリークラブから市内の介護施設への義歯の超音波洗浄器の贈呈を行います。その後、使用説明、口腔ケアの講習会を歯科医師である渡辺和宏社会奉仕委員長から実施していただきます。

使用説明のために当クラブのメンバーの誰から義歯を外してもらおうかなと 心配していましたが、どうやら必要がないらしいので安堵しました。

ついでに言わせてもらいますが、私は義歯がありません。頭と違って歯は良いのです。戦後で食べ物もそう満足でなく、味噌汁に入っていたホシコやサンマやイワシの骨も食べた理由だと思っています。その代り歯が少し前に出てしまいました。ではこれでお話は終わります

自分に奉仕、 周りに奉仕。

出席率

会員51名中32名

先々週の出席率

91.49% (11/21)

ゲスト

特別養護老人ホーム

いっぷく 徳間英起様 瀧澤栄輔様 うらだての里 金川 保様 小崎亜矢子様 おおじまの里 原 優子様 植木知子様 菅原英樹様 つかのめの里 村山裕子様 さかえの里 高橋一夫様 山岸麗湖様 片野芳子様 第二さかえの里 坂井政義様 長和園 木村善行様 鈴木宏和様

ヴィジター

三条東RCより

栗山正男君

先週のメークアップ

12/8 市内特別支援学級児童生徒の「ウィンターフェスティバル」へ 丸山征夫君

四つのテスト

- 一言行はこれに照らしてから一
- | 真実かどうか
- || みんなに公平か
- Ⅲ好意と友情を深めるか
- IVみんなのためになるか どうか

ROTARY SERVING HUMANITY 人類に奉仕するロータリー -2016-17年度国際ロータリーのテーマー

ジョンF. ジャーム [アメリカ] 国際ロータリー会長 第2560地区ガバナー 田 中 春[長岡西] 政 第4分区ガバナー補佐 理[加 茂] 森 Ш 夫 長 丸 山 征 幹 事 谷 晴 夫

S A A 木 村 譲

事 務 局 〒955-8666三条市旭町2-5-10

三条信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095 E-mail info@sanjo-minami.jp URL http://www.sanjo-minami.jp



~12月12日 11,000円 今年度累計 284,000円 ~

丸山(征)君 三条市内特別養護老人ホーム

施設の皆様ようこそ三条南ロータリー クラブへいらっしゃいました。

当クラブではどんなことをやっている

のか見ていって下さい。

谷 君 本日は、南ロータリークラブの社会奉

仕事業に、特別養護老人ホームの 施設長様、ご担当者様、お忙しい中

ようこそいらっしゃいました。御礼申し上げます。

鈴木(圀)君 関係各位様本日の贈呈式にご出席 ありがとうございました。

西 **渇 君** 渡辺和宏さん、卓話を楽しみにしています。

渡邉(久)君 遅刻してすみません。

坂本君、佐々木君、佐藤(秀)君、

田代君、銅冶君

BOXに協力いたします。

星野君 BOXにご協力ありがとうございます。

超音波洗浄器 贈呈式

渡辺 和宏 社会奉仕委員長

本日は社会奉仕委員会の事業といたしまして、三条市内の7つの特養の皆様をお迎えし、主に義歯や歯ブラシを洗浄するための「超音波洗浄器」の贈呈式を行います。

本来は、財団からの助成金申請での事業の予定でしたが、残念ながら不採択となってしまいましたので、今回は会員皆様の温かいご支援のもと、南ロータリークラブ独自の事業となりました。

折しも、今月は「疾病予防と治療月間」ということで、「口腔ケアと誤嚥性肺炎」についてのお話を絡めながら、超音波洗浄器の使用意義について、後程説明したいと思います。本日はよろしくお願いいたします。

2016~17 年度 三条南ロータリークラブ社会奉仕委員会事業

事業名:

三条市内の7つの介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)へ超音波洗浄器を寄贈し、その使用目的と使用方法についての講習会の開催。

主旨:

超音波洗浄器を用いて、義歯(入れ歯)や歯ブラシ(口腔内用、義歯用)などの口腔ケア用品を洗浄、消毒をすることにより、身体機能が低下した高齢者に起こりやすい「誤嚥性肺炎」を予防する。

事業内容:

近年、口腔内の状態が全身の健康に影響を及ぼすことがわかってきた。なかでも、摂食嚥下機能が低下している 高齢者において頻発する「誤嚥性肺炎」に対し、口腔衛生の改善と保持を目標とした「口腔ケア」は、そのリスクを減 らす効果を持っていることが実証されている。

すなわち、歯ブラシなどの口腔内用の清掃用具を用いて、歯牙や口腔粘膜、舌などの汚れを除去することや、義歯 (入れ歯)の清掃、消毒などの手入れをすることで、「誤嚥性肺炎」の発生を減らすことができると考える。

従って、その際に使用する歯ブラシ(口腔内用、義歯用)や義歯(入れ歯)自体を「超音波洗浄器」を用いて洗浄・ 消毒し、より清潔に保ちながら使用することは非常に重要な意義があり、またそのことが「健康寿命の延伸」を図る上 で非常に役立つものと考える。

寄贈品: 共和医理科株式会社 超音波洗浄器 KS-140N 一式

寄贈先: 社会福祉法人しただ福祉会

○特別養護老人ホーム いっぷく

社会福祉法人県央福祉会

○特別養護老人ホーム うらだての里

○特別養護老人ホーム おおじまの里

〇付別食暖七八小 ム わわしまり生

○特別養護老人ホーム つかのめの里

社会福祉法人さかえ福祉会

○特別養護老人ホーム さかえの里

○特別養護老人ホーム 第二さかえの里

社会福祉法人恩賜財団済生会

〇特別養護老人ホーム 長和園

三条市庭月 630-4

三条市東裏館 3-6-58

三条市大島 3783-1

三条市塚野目 2380-2

KS-140N

三条市福島新田丁 1481-1

三条市福島新田丙 480

三条市大野畑 6-81







SAN





いっぷく施設長 徳間 英起 様







長和園施設長 木村 善行 様

さかえの里施設長 高橋 一夫 様

うらだての里施設長 金川 保様

卓話「疾病予防と治療月間」

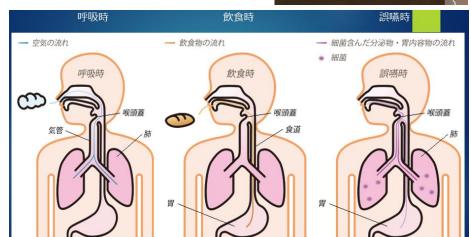
三条南ロータリークラブ 社会奉仕事業

「超音波洗浄器贈呈式及び口腔ケア講習」

渡辺 和宏 社会奉仕委員長

「誤嚥性肺炎」とは・・・

- **肺炎**は日本人の死因の中で、ガン、心疾患、脳血管疾患などに次ぐもので、 ここ数年は脳血管疾患よりも多くなってきている。
- 高齢者の肺炎の7割以上が、「誤嚥性肺炎」であるといわれている。
- 「誤嚥」とは、食べものや飲みものを飲み込む「嚥下」という動作が正常に働かず、通常は食道から胃へと送られるところ、誤って気管や気管支内に、飲食物や唾液、胃液などが入ることをいう。
- この時、飲食物や唾液に含まれる細菌(主に歯周病の原因菌)が肺まで入
 - り込んで、炎症が起きてしまう のが「誤嚥性肺炎」である。
- 「誤嚥性肺炎」は、脳血管障害 や認知症などにより、**摂食嚥下 障害**の高齢要介護者に多い。
- 「誤嚥」は、起きて食事をしている時に加えて、睡眠中、無意識のうちに唾液が気道に流れ込み、「咳き込み」や「むせ」などの自覚症状がない状態でも起きる(不顕性誤嚥)。
- 高齢者は、物をうまく飲み込む ための「嚥下反射」と、物が気管





に誤って入った時にそれを喀出する「咳反射」が低下しているため、夜間に「不顕性誤嚥」を起こしやすい。

- **不顕性誤嚥の量**が多かったり、**嚥下物内の細菌量**が多い時、また体力や精神力が消耗し、全身の **免役能が低下**した時に肺炎を発症する。
- このような原因から起こる「誤嚥性肺炎」は、再発を繰り返すという特徴があり、そのうちに耐 性菌が発生し、抗菌薬が効きにくくなってしまう恐ろしい病気である。

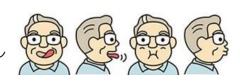


「誤嚥性肺炎」の予防には「口腔ケア」が重要!

■ 誤嚥が起きた時に、少しでも肺炎のリスクを下げるために重要なのが「口腔ケア」。 口腔清掃が不十分で、むし歯や歯周病が放置されていたり、義歯(入れ歯)の洗浄などのお手入れが十分でな いと、口腔内の細菌が増殖して、誤嚥した時に肺炎が起こりやすい。

「口腔ケア」では・・・

- <u>プラッシングや義歯(入れ歯)の洗浄</u>に加え、口の渇きや、舌苔の付着 予防のために、**舌と粘膜の清掃**が重要。
- 嚥下機能を回復させるような運動(首や肩、頬、口まわりの筋肉のほぐし と適度な運動、口の開閉、舌の運動、咳払いなど)も合わせて行う。



「口腔ケア」は・・・

■ 意識障害や重度の嚥下障害などで、**経管栄養**となり、口から物を食べていない方ほど、口腔ケアが必要! 嚼していないので唾液の分泌が低下し、その結果、唾液による自浄作用が著しく低下するため、放置しておく と細菌の繁殖がどんどん進み、口腔内はとても不潔な状態になっていく。







下顎臼歯部の歯垢付着

食道期障害患者の口腔内

義歯の付着物

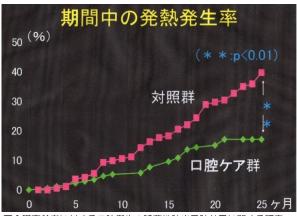




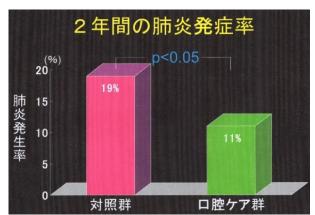
口蓋の新生交代が行われない上皮残渣

「口腔ケア」をすると・・・

- 唾液の分泌量が増え、消化機能が改善される。
- おいしく食事が行えると、体の状態もよくなり、咀嚼することで脳の働きも良くなる。
- 唾液の分泌量が増えると、抗菌作用が向上して免役能がアップする。
- インフルエンザやノロウィルスなどの感染症の予防にも効果がある。



要介護高齢者に対する口腔衛生の誤燕性肺炎予防効果に関する研究: 米山武義、吉田光由他 日歯医学会誌 2001



YoneyamaT,YoshidaY,MatsuiT,SakakiH:Lancet354(9177),515,1999

さらに歯科医師、歯科衛生士による 「専門的な口腔ケア」を行うと・・・

■ 専門的な口腔ケアを行った群では、行わなかった群に比べ て、細菌の数は5か月後には当初の 1/10 に減少。 また発 熱者は 14%、肺炎発症者 8%、肺炎による死亡者は 9% 少ないという結果が得られた。

「口腔ケア」・「口腔リハビリ」の

具体的な方法について

■ 神奈川県開業 黒岩恭子先生著 「口腔ケア専用ブラシを使用した口腔ケア・口腔リハビリ方法」

■ 三条市歯科医師会内 在宅歯科医療連携室(全46-0815)に、

「口腔ケア」研修について歯科衛生士の講師派遣依頼を!(無料)



「超音波洗浄器」について

理想的な義歯(入れ歯)の清掃方法

- ① まず、大まかな汚れを流水下で義歯用ブラシを用いて落とします。
- ② 次に、真水を入れたコップなどのガラスの容器に義歯(入れ歯)を入れて、「超音波 洗浄器」に15分程度かけます。
- ③ 仕上げに、浮き上がった汚れを、義歯用の歯磨剤 (研磨剤無配合のもの)をつけて、 こまめにブラッシングします。
- ④ 以上を食事ごとの1日3回行う。

⑤ 夜間就寝時にはこれに加えて、ブラシで落としきれない細菌や真菌、臭いをしっかりとるため、※「義歯洗 **浄剤**」に一晩浸け置きをします。

※顆粒タイプの義歯洗浄剤のご紹介

「LION デント・エラック義歯洗浄剤」





口腔内用の歯ブラシや義歯ブラシの洗浄にも・・・

■ 口腔内で使用した、歯ブラシや歯間ブラシ、舌ブラシなども、流水下で大ま かに洗ったあとで、消毒等が入ったガラス容器の中に入れて、「超音波洗浄器」 にかけるとより効果的です。

まとめ

- 誤嚥性肺炎は脳血管障害の既往のある ADL の低下した高齢者で発症する可 能性が高い。
- 誤嚥性肺炎は、介護者等による日々の一般的な口腔ケアに加え、歯科医師・歯科衛生士による専門的口腔ケ アにより、予防効果が発現する。
- □腔ケアを始めてから、施設入所者の顔が目に見えて明るくなったという現場からの報告があることから、 まさに口腔ケアは「介護の質を如実に表すバロメーター」とも言える。



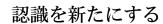
肺炎による死亡者



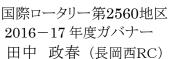
ROTARY NEWS

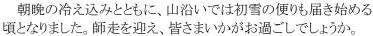
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2016-2017 Rotary International District 2560









先月11月5日、6日に曽我隆一RI会長代理ご夫妻をお迎え して開催致しました今年度地区大会は、おかげ様で大勢の皆さ まのご協力のもと、無事に終了することができました。あらためま して、皆さまに心より厚く御礼申し上げます。



ガバナー月信 2016.12.01

また、地区大会では、多くのロータリアンが新たなネットワークを広げ、1年間の活動成果の報告、そして曽我RI会長 代理はじめ、ご講演賜りましたRI第2800地区 池田PG、慶応義塾大学教授 片山先生の感銘深いお話に、ロータリー の奉仕活動への意欲を掻き立てられたと思います。参加されたロータリアンの皆さまにとって、「誰とでも仲良くし、約束 を守り、多様な考えを許容し、リーダーシップを発揮して地域や国際的問題に関与する」と決意した地区大会であった のならば幸いです。

さて、12月は「疾病予防と治療月間」です。皆さまが地元のニーズに応じた活動を行っている一方で、ロータリーは 世界全体で重点分野を定め、できるだけ大きな活動成果をもたらす努力をしています。その重点分野の一つに「疾病 予防と治療」があります。「疾病予防と治療」では、発展途上国で多くの人々が質の高い医療を低コストまたは無料で 受けられるよう、また、主な感染症(ポリオ、HIV/エイズ、マラリアなど)について正しい知識を広め、病気の予防と治療 の支援活動を行っています。この機会に是非、ロータリーウェブサイト(www.rotary.org)で、重点分野に関して提供さ れている情報をもとに認識を新たにしてはいかがでしょうか。

「毎年世界で10億人がデング熱やハンセン氏病に苦しみ、先進国で症例が少ないため、製薬会社の開発が遅れて います。」

「世界には保健従事者の数が人口1万人あたり23人に満たない国が**57**あり、毎年世界**240万人の医師**、看護師、助 産師、熟練介護者が不足しています。」

「世界人口の6人に1人が医療費を払うことができません。」

「医療費の負担によって、毎年1億人が貧困生活に追い込まれています。」…。 (ロータリーの重点分野ガイドより)

年末ご多忙の折、お身体にお気をつけて良き新年をお迎えください。

2016-17 Rotary International District2560 Governor's Monthly Letter

創立 50 周年に向け、歴代会長を主要目標(テーマ)やエピソード とともにご紹介する新コーナーです。

HISTORY OF SANJO SOUTH RC

田中 孝幸 第十九代会長



1971年7月1日入会 職業分類:眼科医 勤務先:田中眼科医院 院長

1986~87年度

RI会長 M.A.T.Caparas マット カパラス (フィリピン) 「ROTARY BRINGS HOPE ロータリーは希望をもたらす」

ガバナー 藤田 説量(三条)「響き合う心で奉仕を」

会長主要目標

国際ロータリー会長、MATカパラス氏は「ロータリーは希望をもたらす」とのターゲ ットを掲げて、人類平和の為、「小児まひ」及び5つの小児の病気を、2005年まで、地 球上より撲滅する壮大な奉仕運動「ポリオプラス 2005」計画を示され、実行の第1年目 に当たります。

第 256 地区ガバナーに、我が町三条市より藤田説量氏が就任され、地区大会始め、各 種会合が行われる年でもあります。

この記念すべき年度に当り、私共会員は、自らの意志と自らの力で、努力し合って、会 員の増強、出席率の向上、高齢者問題の研究、職業奉仕、社会奉仕部門の新しいプロジェ クトを作り、財団寄附の増加等の奉仕の実践を行います。

奉仕の原点は親睦にあります。大いに親睦活動を行いましょう。